

昭和十二年十二月十四日

第百八師團第四野戰病院

業務詳報

第百八師團第四野戰病院

防衛研究所図書館



矢作命第七七九號

北警備隊命令

六月十五日十五時
松嶺縣清田司令部

北警備隊第四野戦病院ノ半部ヲ師団長ノ直轄タラシメトス

一 第四野戦病院長ハ速ニ其ノ第二半部ヲ臨汾ニ汽車輸送シ師団長ノ直轄タラシムベシ

第二野戦病院ヨリ西宮防疫検査班及齒科醫(齒科醫扱一ヲ附ス)ヲ第二半部長ノ指揮トシハラシメラルベシ

汽車輸送ニ關シテハ直接停車場司令部ニ連絡スベシ

北警備隊長 矢野少将

病院ハ軍醫部ノ指示ニ從ヒ第二半部ヲ派遣シ師団ノ直轄タラシムルニ決シ停車場司令部ニ連繫シ貨車ヲ請出シ必要材料ヲ積載シ六月十八日未發臨汾ニ向ヒ前進

一回衛生講話救急法実施等ヲナサンノ非常ノ場合ニ於ケル救護演練ヲナセリ

開設間ニ於テコレヲ痘瘡ハ勿論要疫ノ流行ヲ防止シ得タルハ官民一般ニ克ク防疫ノ生ヲ理解シテ熱意ヲ以テ之レニ當リタル結果ト信ス

尚支那側警務高小連絡係ニ傳染病患者早期発見ニ努ムノ隔り入院セシメタリ

尚花柳病ヲ防ノ為毎週一回接客業婦ニ對シ検査實施シ不合格者ハ入院治療ヲナサシメ憲兵ヲシテ監督セシメタリ

三 巡警戒ニ就テ

開設當初ハ尚周圍ニ殘敵蟠居シ時ニ敵對派ヲ企ツルノ狀況ニアリ病院自隊ニ於テ自衛隊ヲ組織シ本部前ニ衛兵ヲ附シ防疫病院云門ト共ニ立哨セシメ嚴密ト共ニ相

レ兵站宿舍ニ泊シ十九日第二野戦病院ト交代引継ヲ完了セリ從來病院全員ニテ業務ヲ執行セル霍縣臨汾等各半部ヲ以テ之ニ當ルコトナリ而モ一万患者ノ後送容場ニ行ワズ各員異常ノ緊張ヲ以テ勤務セリ

二 防疫ニ就テ

開設當時ハ城内到ル処塵埃小積シ蠅蛆發生多ク極メテ不潔非衛生的ナリシヲ以テ憲兵隊、警備隊ト協同シ立石留民會出防婦人會支那側警務高等ヲ督勵シ掃除區域ヲ定メテ清掃ヲサシメ病院ヨリ一週二回衛生巡察ヲ出シ之ガ監督ヲナシ其ノ勵行ヲ徹底セシメ面目ヲ一新セリ尚飲食業接客業者ノ食器炊事場便所等ノ清潔ニ就テモ改善セシメタリ

尚季節ニ從テ種痘赤痢チフスコレラノ予防接種ヲ施行シ要疫ヲ防ヲ諳リ居留民國防婦人會ニ對シ毎月